

Ainu ひと

「縄文」と「弥生」の融和。



映画「Ainu ひと」特別上映会 & 松尾泰伸ヒーリングピアノコンサート with やまとふみこ やまと舞



日時：2月16日(土)

14:00-17:45 (開場 13:30)

料金：前売り 5000円 当日 6000円

学割 3500円 (当日 4000円)

中学生以下 2500円 (当日 3000円)

会場：仙川フィックスホール

調布市仙川町1丁目25-2 仙川アヴェニュー北プラザ 2F

【Schedule ~スケジュール~】

14:00 開演
第一部 映画「Ainu~ひと~」上映
松尾泰伸ピアノコンサート
with やまとふみこ「やまと舞」

~ 休憩 ~

16:45
第二部 溝口監督をかこんで
アイヌ文化などについての
トークショー

溝口監督、急遽来日決定!!



映画「Ainu ひと」2018年/日本/HD/81分

製作・監督・撮影・編集：溝口尚美 / アイヌ語監修・翻訳：関根 健司
アイヌ文化監修：山岸 俊紀 / アイヌ音楽：平取アイヌ文化保存会
ムックリ(口琴)：関根 真紀 (工芸家)

製作・配給：GARA FILMS

日本の先住民族・アイヌ。北海道の日高地方・平取町を舞台に主人公である、個性多様な4人の「Ainu=ひと」たちは、差別と貧乏、伝統的な縫物、カムイユカラ(口承文芸)、イオマンテ(熊送り)などの儀礼儀式を小さい頃に見聞きした人。文化伝承のために、地域のリーダー的存在として、昭和から平成のアイヌの変容を示す生き証人でもある「ひと」の姿を描いたドキュメンタリー。



ヒーリングピアニスト
松尾 泰伸

次世代ヒーリング
ミュージックの先駆者



かなさき流 やまと舞
やまと ふみこ 師匠

国内外で日本の文化、
やまと心の伝承を努める。

映画「Ainu ひと」

映画監督
溝口 尚美



映画「Ainu ひと」～STORY～



日本の先住民族・アイヌ。かつて、アイヌモシリ(アイヌの大地)と呼ばれた北海道の日高地方・平取町には今も多くのアイヌ民族が暮らしている。アイヌ文化研究において多大な貢献を果たした故・萱野茂氏の出身地でもある。1869年、明治新政府がアイヌ民族を「平民」として戸籍を作成し、同化政策や開拓を進めた結果、アイヌ文化は急速に衰退していった。一世紀半経過した今、生活スタイルを変容させながらも、アイヌ文化を伝承する努力を続けてきたこの街には、現代のアイヌが快活に生きる。ドキュメンタリーの主人公は、個性多様な4人の「Ainu=ひと」たち。差別と貧乏を経験した人、伝統的な縫物を作る人、祖母のカムイユカラ(口承文芸)を聞き覚えている人、イオマンテ(熊送り)などの儀礼儀式を小さい頃に見聞きた人。文化伝承のために、地域のリーダー的存在として、積極的に活動する。昭和から平成のアイヌの変容を示す生き証人でもある「ひと」の姿を描いたドキュメンタリー。

2018年/日本/HD/81分 製作・監督・撮影・編集:溝口尚美/アイヌ語監修・翻訳:関根 健司/アイヌ文化監修:山岸 俊紀/
アイヌ音楽:平取アイヌ文化保存会 ムックリ(口琴):関根 真紀(工芸家)オリジナル音楽:[02MA RECORDS]YASUNOBU MATSUO
製作・配給:GARA FILMS 協働企画・制作:平取町立二風谷アイヌ文化博物館



映画監督 溝口尚美 (みぞぐち・なおみ)

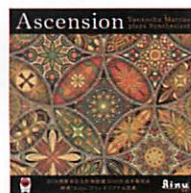
関西の映像制作会社に3年勤めた後、1995年よりフリーランスで、テレビドキュメンタリー・PRビデオ・短編文化映画など、様々な分野の映像制作に携わる。2004年、市民メディアを学ぶ目的でニューヨークに移住。2008年、非営利団体・シネミンガを共同設立し、コロンビア・エクアドル・ネパールの先住民族に映像制作に必要な機材とスキルを提供し、協働制作する活動を行う。2014年に辞任後、GARA FILMS(画業フィルムズ)を設立。日米の商業メディア(鳥の目)と市民メディア(虫の目)を、自由に行き来しながら、制作活動を継続中。これまでにディレクターとして制作した作品は100本以上。編集は300本以上。

「松尾泰伸さんは、私が若かりし頃、音響と音楽の専門学校に通っていた時に、「映画音楽」の授業を受けた時の先生で、私が映像に興味を持つきっかけを作ってくださいました方です。」と今回の映画音楽オフアワーについて語る。



ヒーリングピアニスト 松尾泰伸 (まつお・やすのぶ)

大学を卒業後から舞踏グループ「白虎社」の音楽担当として活躍インドネシアでガムランミュージックとの共演をはじめ、アジア・中近東・ヨーロッパで演奏をおこなう。JAL ステージスペシャル京都「清水寺音舞台」楽曲提供をはじめとして、各地で奉納演奏をする。生まれ故郷の和歌山/熊野・高野の魅力を世界に広めるべく、世界遺産/熊野古道での王子跡や神社・滝前での奉納演奏「熊野古道/音詣(おともうで)」を重ね、熊野の計り知れない膨大なエネルギーを音に換え、日本全国・全世界のバランスの調整に取り組む。フィギュアスケーター羽生結弦選手の2015年-2016年エキシビジョン曲に「天と地のレイクイウム」が選ばれ、世界へ発信された演奏は加速し、多くの人々の心を癒している。「大自然のバランスがいよいよ崩れ始めた今、アイヌの長老たちの言葉が重く身に沁みる、日本人・そして世界中の皆様にも是非観て戴きたい映画です!」松尾康伸氏



「Ascension」3000円(税別) 映画『Ainu | ひと』オリジナル音楽収録アルバム



かなさき流 やまと舞 舞主 やまとふみこ

九歳より歌舞伎舞踊・古典舞踊の本流である尾上流初代尾上菊之丞師の下で研鑽を積み師亡き後、独立。以来、東京国立大劇場・大阪歌舞伎座・和歌山文化会館大ホールでのリサイタルに加え海外公演も多数開催。故郷和歌山にゆかりのある「京鹿子娘道成寺」に度々取り組み、人間国宝 中村雀右衛門丈に指導を仰ぐ。その後、全国一ノ宮百八ヶ所舞行脚をし四年間で踏破、舞の原点を探る。現在も全国の神社で舞奉納を継続。国内外で日本の文化、やまと心の伝承を努める。指先ひとつでその空間の「気」が変化し異次元の世界に誘う、魂の舞の世界。「古稀を機に浄化と新しい時代の岩戸開きとして『浄化の舞行脚』を地元和歌山から舞奉納を続けております。—やまと ふみこ氏

お申し込み

お名前	ふりがな	性別	チケット枚数
		男性・女性	枚
ご住所	〒		電話
E-MAIL			FAX

お問い合わせ:クラブワールド 03-6416-3705(月~金) <https://www.club-world.jp>

↓ FAX 03-6416-3709 ↓

